

～多様な主体性を涵養する教育～



外気温の高い日が増え、少し早めにプール遊びをスタートしました。プールが始まるまでに各学年に合わせて安全指導を行いました。水遊びのルールを知り、約束を守れることは自分自身そして友だちの命を大切にすることです。この点を大事にして取り組みました。また、自分たちで植えた夏野菜の観察や世話をすることで次々に育ってきました。目の前で植物が生長していく過程をしっかりとらえて、この喜びを次の活動へとつなげるように「子ども会議」を続けながら毎日を過ごしています。



心揺さぶられる直接体験の中で  
豊かな感性を培い、知的好奇心や探求心を育てる



5歳児クラスが率先して野菜の収穫やレストランの準備を進めました。今までの「栽培活動」や「あいママレストラン」の経験を活かし、主体性をもって活動しました。



大きさ・数の比較【5歳児】



地域へ買い物【5歳児】



チケット・看板作り【5歳児】

特に、5歳児は日々の「子ども会議」を大切にしています。単なる話し合いではなく、様々な体験活動の積み重ねがある中で色々な意見や思いを出すことをねらっています。まだ話し合いが最後まで成立しない時もありますが、人の意見を聴こうとする姿勢は育ってきました。ひとつひとつ考え話し合いながら「カレーパーティー&あいママレストラン」の日を迎えました。

野菜の収穫、収穫後の観察、野菜の仕分けや下準備も体験しました。あい先生が扮するあいママからは、「カレー粉を買って来てほしいです。」という注文を受け、5歳児が近隣のお店に買い物に出掛けました。カレーパーティーが近づいてくると、レストランの準備にも取り掛かりました。年下の友だちには、手作りの招待状が配られました。一人一人が様々な場面で活躍しながら、当日を迎えました。

幼児が集団の中で自信をもって行動できるようになるためには、一人一人が集団の中で認められ、そのよさや特徴を発揮できる学級づくりを心掛けていきたいと思ひます。



頑張る先生たち♡



タマネギのスープの匂いに誘われて

調理の見学  
【3歳児・4歳児】



タマネギの皮むき【5歳児】

「いい匂いがする!」







みんなでつくりあげた  
カレーパーティー&あいままレストラン

先生たちも召し上がれ♡  
あいまま料理長と先生たちで作った  
タマネギスープ付き特製カレー

自分の考えを伝える

安全に関する指導  
～危険な場所や事物などが分かり、安全について理解を深める～



毎月、園では年間計画のもとで避難訓練を実施しています。毎回、実施後に記録を残し、省察をして次の訓練に役立てるようにしています。

この度の不審者侵入訓練は、子どもたちが夢中で遊んでいると不審者そのものに気がつきにくい、不審者がどのような雰囲気なのか分からないということが見えてきました。この省察に基づいて、クイズ形式で不審者をしっかり見た上で、不審な人を見抜く訓練を行いました。私たちの想定を超えて、子どもたちには危機管理意識がありました。訓練の最後は、危険な場面に流れる秘密の音楽合図を確認しあいました。



○×△カードを使って自分の考えを伝えます



自分の思いを言葉で相手に伝える

「なぜ、あやしい人だと思ったの？」  
「何か持っていたからです。」



命を大切に  
していこうね。

あさがおイラスト:ももさん



「なぜ、怪しくないと感じたの？」  
「お家の人が首にかけているものと同じものを  
持っていたから怪しくないとします。」

あさがおイラスト:になさん

「なぜ、不審者だと思ったの？」  
「棒を振り回して何か叫んでいたからです。」  
「勝手にスマホで写真を撮っていました。」

これからも多様な  
経験をしていきましょう。